

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成27年11月16日（月）～平成27年11月22日（日）〔第47週〕の感染症発生状況

第47週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) RSウイルス感染症でした。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は10.97人と前週（9.09人）からほぼ横ばいで、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.19人と前週（3.39人）からほぼ横ばいですが、例年より高いレベルで推移しています。  
 RSウイルス感染症の定点当たり患者報告数は1.16人と前週（0.64人）から増加し、例年より高いレベルで推移しています。



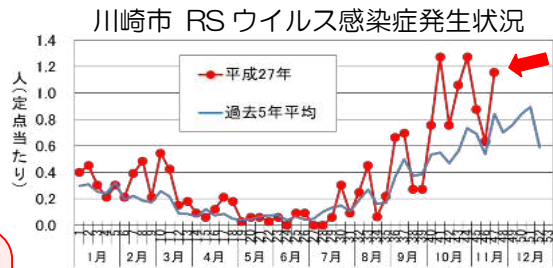
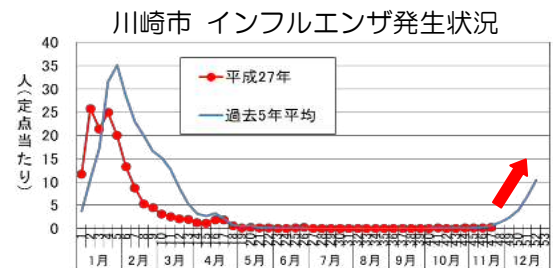
## 冬に向けて流行する呼吸器感染症にご注意を！！

例年、冬に向けて、「**インフルエンザ**」や「**RSウイルス感染症**」の患者報告数が増加します。

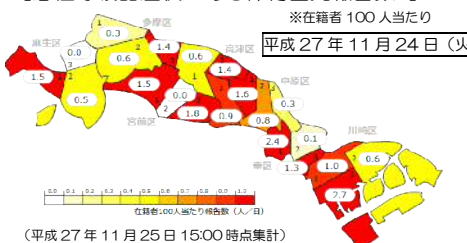
近隣の東京都や横浜市では、すでにインフルエンザによる学級閉鎖が報告されており、市内におけるRSウイルス感染症の報告数は例年より多くなっています。さらに、市内の保育園では、咳や鼻水などの急性呼吸器症状による欠席者数も増加してきました。

### ～呼吸器感染症予防のポイント～

インフルエンザやRSウイルス感染症は患者の飛沫（咳やくしゃみなどのしぶき）を介して感染します。**日頃から手洗いを徹底し、咳エチケット（マスクの着用など）を心がけるとともに、インフルエンザなどは流行前に**予防接種**を受けることも大切です。**



学校・保育園等欠席者サーベイランス情報  
 【急性呼吸器症状がある保育園児報告数\*】



(平成27年11月25日15:00時点集計)

